

平成 31 年 3 月 1 日

埼玉県ジュニアテニス選手権大会について

埼玉県テニス協会
統括大会運営委員会

平成 31 年度（2019）埼玉県ジュニアテニス選手権大会について、JPIN において埼玉県ジュニア登録規程に従って進捗しています。（JPIN 登録資格については凍結）

今回、大会参加申込みは、シングルス 703 人、ダブルス 269 組、計 972 でした。今大会は、本戦 64、予選 64 で実施しましたが、種目により予選にも出られない選手が 16 歳男子シングルス 5 名、14 歳男子シングルス 20 名、12 歳男子シングルス 33 名の計 58 名おりました。次年度からは種目によりドロー枠数を増やして全員が参加出来るように対応を計りたい。（但し、参加選手のレベルについては一定の基準を設定）

今回の大会で、埼玉県テニス協会が進めようとしている在住、在学の登録資格規程で該当外となる選手は、上記男子シングルス 12 歳、14 歳、16 歳シングルスで申込中 52 名おり、他県で予選外になった選手は 7 名、埼玉県在住・在学の選手が 51 名でした。

JPIN としてのジュニア統一ランキングの進捗が遅れている状況もありますが、少なくともこのような問題がある事を理解して欲しい。現在の関東ジュニアランキングは、前半の大会の成績により各都県枠が決められているので緩和されているが、JPIN による統一ランキングでは、公式ランキング対象大会が基準となり、現在の関東ジュニアランキングのように緩和する手段がない。

早期に JTA によるジュニア登録資格についての基準を設定しなければならず、このような懸案事項を置き去りにして、JPIN による統一ランキングを進める事は極めて問題がある。埼玉県テニス協会としては、県民ジュニアテニス選手権には、全員参加出来るように進めて行きたい。